

市報 大分県

12.1.1

No.1284



2000年代のスタート

すこやかに子どもの育つ
大分市をめざして

(大在小の子どもたち)

新年のあいさつ



大分市長
木下 敬之助

新年明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

記念すべき新千年紀の幕開けの年、この一年が新しい世紀への架け橋として、明るい希望と活力に満ちた年となりますよう、念願している次第でございます。

本市では、市民一人ひとりの幸せを原点に「心かよい 緑あふれる 躍動都市」を都市像として、「2010大分市総合計画」の着実な推進と、市民と行政の双方方向性を基調に地域の夢の実現を目指していますが、おかげさまで21世紀に向けての重点事業であります大分駅周辺総合整備事業も順調に進展し、植田新都心構想の具現化に向けた取り組みや高速道路網の整備など、将来の50万都市を見据えた都市づくりも着々と進んでおります。

また、これまで数々の観光施策を積極的に展開する中、グルメコミック「美味しんぼ」で全国に先駆けて「グルメ大分」を発信することもできました。

本年は、新しい大分観光のスポットとして、亀塚古墳公園の海部古墳資料館や、田ノ浦公園の海水浴場もオープンし、ますます大分の魅力が増してくることと期待しております。

特に、いよいよ2年後に迫りましたワールドカップサッカーの開催は、本市観光が国際的にも飛躍する絶好の機会ですので、「おもてなし」の心を基本に、独自のグッズ開発、観光資源の再発見などに取り組み「観光拠点都市」として、別府市をはじめ各市町村とも手を携えて、「大分」を大いに売り出していきたいと考えております。

また、4月からは介護保険制度もスタートしますが、これに併せて、市民一人ひとりが安心して、生きがいのある生活が送れるように保健、福祉の一層の充実に努めてまいります。

そして、今年こそは、景気の回復の足どりを確かなものとするため、厳しい財政状況下ではありますが、国、県と歩調を合わせながら、基金を取り崩してでも、公共投資などの事業を積極的に進めたいと考えております。

20世紀最後となるこの一年、環境問題、教育問題、さらに行政改革などを重点に、悔いのないように全力を傾注してまいり所存でございます。

市民の皆様方には、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、この一年が皆様にとってよい年でありますようお願い申し上げます。

新年のあいさつ



大分市議会議長
渕野 文生

市民の皆様、明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、今年が西暦2000年という、大きな節目の年にあたりますので、このほか格別な思いで新年を迎えられたことと存じます。この一年が、21世紀へと明るい展望をひらく、希望にあふれる年になることを念願している次第でございます。

昨年を振り返ってみますと、大分市が進めております大分駅周辺総合整備事業や田ノ浦海岸整備事業をはじめ、道路、上下水道、区画整理などの事業が着実に進展してまいりました。

また、11月27日には東九州自動車道の大分米良～大分宮河内間が開通し、高速交通網も整備されるなど活力に満ちたスケールの大きな都市へと変ぼうを遂げてきており、21世紀の大分市にふさわしい50万都市を目指した都市づくりの大いなる夢と期待を抱いているところです。

さて、新しい世紀を目前にして、地方行政は、新たな段階に入ろうとしており、明治維新、戦後の民

主化と並ぶ「日本の第三の改革」と位置付けられた地方分権が推進され、昨年には、地方分権を実現に移すための関係法案が成立して、本年4月1日から施行されることになりました。自治体においては、国と地方との役割分担が明確化されたことに伴い、これまで以上に自主性と自立性を発揮しながら、全国画一的なものではなく、独自に立案した市民サービスを行うとともに、地域の特性を生かした特色のある都市づくりが求められることとなります。

また、世界一の長寿国となった我が国においては、「介護保険制度」が導入されるなど地方自治体を取り巻く環境は変化をし、新しい市民サービスの必要性を生み出しております。

高齢者の介護を含めた福祉については、超高齢社会を迎える21世紀において自治体が率先して取り組まなければならない重要な課題であり、少子高齢社会に対応するためにも「介護保険制度」を円滑に実施し、運営することが必要であろうと存じます。

議会といたしましては、このような社会情勢の変化を的確に見極めながら、新たな課題の解消に努めるとともに市民の皆様の声を市政に反映させ、市政の発展と市民福祉の向上に全力で取り組んでまいり所存でございます。

終わりに、この一年の皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。

だれもが 安心して暮らせるまちへ

駅南高齢者福祉複合施設と 従前居住者用賃貸住宅が完成

大分駅南土地画整理地区内に、県内初めての、高齢者福祉施設と住宅を合築した複合施設が完成しました。

これは、地域の福祉サービスの拠点となる施設に公的住宅を併設することで、高齢者にも安心して住み続けることができるまちづくりを目指したものです。

今回は、この複合施設について、紹介します。



デイサービスセンター



デイサービスセンター浴室

駅南高齢者福祉複合施設

デイサービスセンター、在宅介護支援センターおよびヘルパーステーションの3施設から成り、主に市内中心部の高齢者を対象にした在宅福祉サービスを提供していきます。(この施設の運営は、市社会福祉協議会へ事業委託します)

●さざんかデイサービスセンター

▶サービス内容 入浴、食事、レクリエーション、日常動作訓練など(リフト付バスでの送迎有り)

▶対象者 おおむね65歳以上の要介護高齢者および身体障害者で、日常生活を営むのに支障のある人

●在宅介護支援センターさざんか

※社会福祉センター(碩田町)内から移転します。

▶業務内容 在宅介護に関する相談・助言、デイサービスを利用する場合の手続きなどの公的サービスを受けるための申請代行、福祉用具の展示など

●さざんかヘルパーステーション

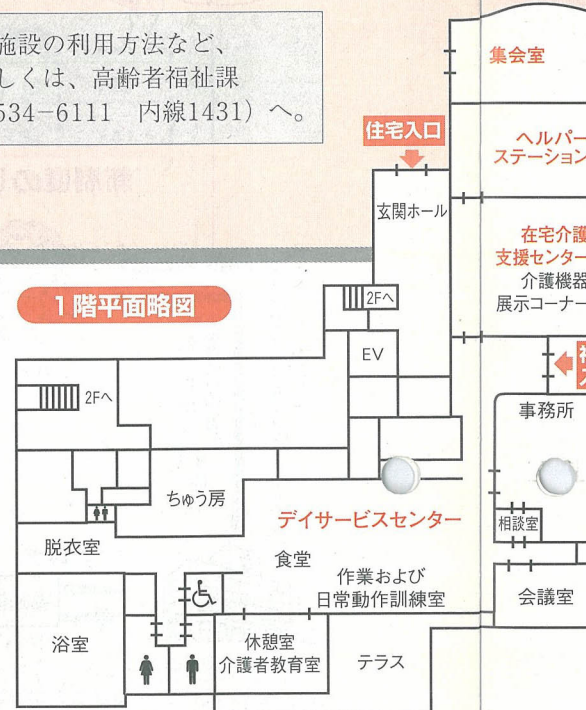
※社会福祉センター(碩田町)内から移転します。

▶業務内容 ホームヘルパーの派遣

▶対象者 家事や介護の援助を必要とする、おおむね65歳以上で要介護の高齢者とその家族(介護者)

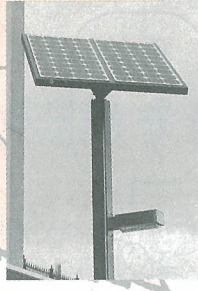
※各施設の利用方法など、詳しくは、高齢者福祉課(☎534-6111 内線1431)へ。

1階平面略図



環境に配慮したまちづくり

- デイサービスセンターの浴槽の補助湯や洗い場などのお湯にはソーラーシステムを利用し、また、浴槽内のお湯は一定期間の循環方式を採用
- 屋外の一部街灯に単独式ソーラーシステムを採用
- 屋根面の雨水を雨水貯蓄槽にため、植樹などの散水に利用



2~6階

従前居住者用賃貸住宅 駅南住宅みやびのもり

美しい豊の都市と上野丘の森の豊かな自然から名付けられたこの「駅南住宅みやびのもり」は、バリアフリーや福祉サービスを考慮して建築されました。

▶対象者 大分駅南土地画整理事業地区内に居住する人で、この事業の施行に伴ない、住宅の確保に困難が予想される人(区画整理事業終了後は、市営住宅として一般募集を行います)

▶住宅の特徴

- ・高齢者に対応できるよう、全50戸に手すりの設置やバリアフリー化などを行っています。
- ・シルバー仕様20戸については、玄関や廊下の幅を広くとり、緊急時に対応できる通報システムの設置や生活援助員による生活相談と安否の確認などの福祉サービスを行います。

※詳しくは、駅周辺総合整備課(☎554-5222)へ。



緊急通報システム



交流と憩いの広場

施設見学会

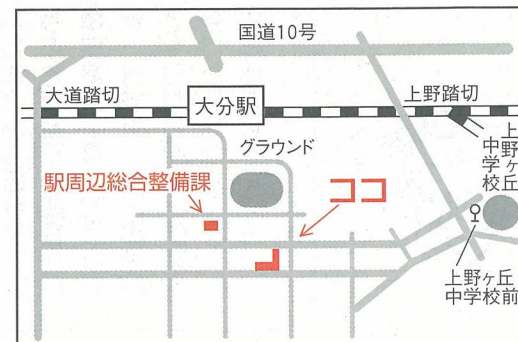
様々な福祉サービスが受けられる駅南高齢者福祉複合施設と、高齢者向け住宅として工夫をこらした「駅南住宅みやびのもり」を見学してみませんか。

1月14日(金) 午後2時30分～5時
15日(土) 午前10時～午後4時
16日(日) 午前10時～午後4時

1月14日(金)は
だんご汁の無料
接待があります。

施設使用開始

1月17日(月) デイサービスセンター使用開始
2月1日(火) 住宅入居開始



構造 鉄筋コンクリート造6階建
1階 駅南高齢者福祉複合施設
(デイサービスセンター、在宅介護支援センター、ヘルパーステーション)
2～6階 従前居住者用賃貸住宅(全50戸、内シルバー仕様20戸)



助成を受けるには「乳幼児医療費助成受給資格者証」が必要です

次の人は「乳幼児医療費助成受給資格者証」の交付申請が必要です。

- ①乳幼児医療費助成登録申請をしていない乳幼児
- ②出生届や転入届により、今後助成の対象となる乳幼児

交付申請の方法

- ▶受付期間 1月5日(水)から随時
- ▶受付場所 市役所第2庁舎6階事務室、各支所、明野出張所
- ▶申請に必要なもの 乳幼児が加入している健康保険証、印鑑、振込指定口座(郵便局は除く)

※未登録の3歳から6歳児で就学前までの乳幼児は、入院のみを対象としていますので、必要が生じたときに申請してください。

●現在、乳幼児医療費助成登録済の人(ピンク色の「乳幼児医療費助成登録証」を持っている人)は、今回申請の必要はありません。受給資格者証を1月末に郵送します。



医療機関で受診するとき

県内の医療機関(一部医療機関を除く)の場合

受給資格者証と健康保険証を医療機関の窓口で提示してください。

- 1医療機関で1カ月の保険診療の自己負担額が6万3,600円までは、医療費を支払う必要はありません。
- 6万3,600円を超えた場合は、その超えた金額を窓口で支払ってください。支払った金額は高額療養費となるので、加入している健康保険組合などへ直接請求してください。

高額療養費について、市民税の非課税世帯・多数該当世帯・世帯合算となる世帯については、窓口で支払う時は通常どおりの支払いになります。そのため、市があなたに代わって支払っている分があるので、その分は後日、市があなたに請求します。

医療費が10万円の場合			
課税世帯	6万3,600円	(A)	
非課税世帯	3万5,400円	(B)	(A)
【】窓口で支払う額 3万6,400円(A)			
非課税世帯の場合			
■	高額療養費として戻す額 6万4,600円(A)+(B)		
□	市へ返してもらう額 2万8,200円(B)		

県外の医療機関、県内の一部医療機関の場合

従来どおり助成金交付申請をしてください。

- 受診の際に、医療費の自己負担額を医療機関へ支払ってください。
 - 次に、受給資格者証・印鑑・健康保険証・医療機関の証明済みの助成金交付申請書を持って、市へ申請してください。
 - 指定した口座に助成額を振り込みます。
- ※申請期限は、診療を受けた月の翌月から起算して1年以内です。



助成対象は次のとおりです

3歳の誕生日の月末まで

入院・通院・歯科・調剤・食事療養費

3歳の誕生日の翌月から6歳で就学前まで

入院・食事療養費

※保険診療対象外は助成できません(健康診断、予防接種など)



次のような場合は届け出が必要です

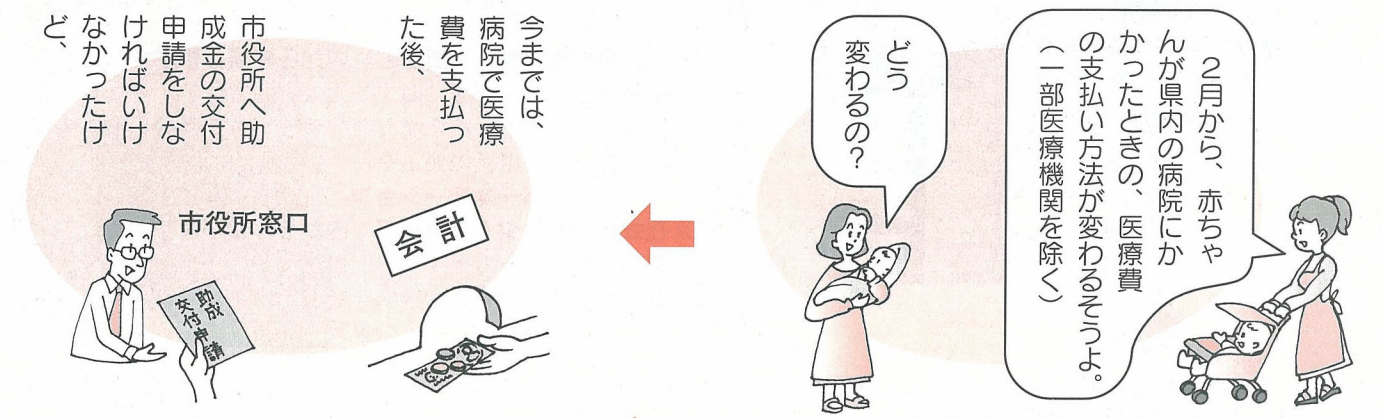
こんな場合に	持ってくるもの
市外へ転出するとき	受給資格者証を返してください(市外転出後は使用できません)
生活保護を受けるようになったとき	受給資格者証を返してください
健康保険証が変わったとき	受給資格者証・健康保険証・印鑑
振込口座を変えたとき	受給資格者証・指定口座
氏名、住所が変わったとき	受給資格者証・印鑑
連絡先(電話番号)が変わったとき	電話連絡してください
受給資格者証の再交付を受けるとき	健康保険証

▶問合せ先 児童家庭課(☎534-6111 内線1421)へ。

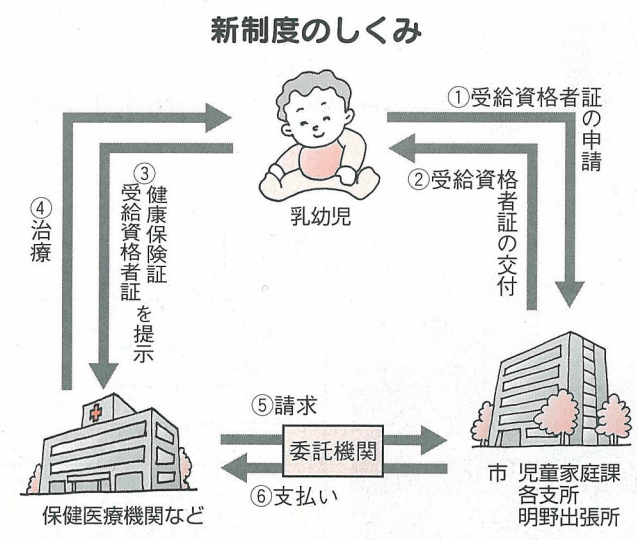


乳幼児の医療費の支払い方法が変わります

0歳から6歳児で就学前までの乳幼児の医療費を助成する「乳幼児医療費助成制度」が2月診療分から改正され、県内の医療機関(一部医療機関を除く)で診療を受けるときに、保険診療分の医療費(限度額6万3,600円)の支払いが不要になります。今回の改正点を含め、この制度について説明します。

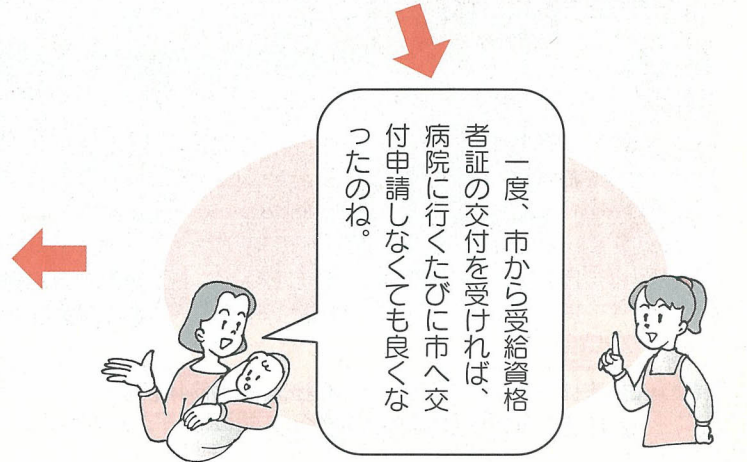


一部医療機関とは
大分医科大学付属病院、大分赤十字病院
(国立別府病院と国立中津病院は、現在協議中)



2月からは、病院で「健康保険証」と「乳幼児医療費助成受給資格者証」を提示すれば、お金を払わなくていいし(限度額6万3,600円)、後で市役所への交付申請もしなくていいそうよ。

12年1月診療分までは、今までどおり助成金交付申請書により、児童家庭課・各支所・明野出張所で受け付けます。診療を受けた翌月から1年以内に申請をしてください。



10 いろんなことがありました 平成11年 大分市 大ニュース



8位

木下市長3期目の就任(405票)

4月25日に行われた大分市長選挙で、木下敬之助市長が3期目の当選を果たし、4月27日、多くの職員が出迎えるなか市役所に初登庁。当選証書を受け取りました。

市民の皆さんに選んでいただいた、平成11年の「大分市10大ニュース」が決定しました。全部で861人の方々からご応募いただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。
(広聴広報課)

ご応募いただいた中から、抽せんにより次の5人の方に記念品を差し上げました。

牧 泰生さん(三佐)
柴田 恭一さん(宮崎台)
園部 千恵子さん(明野西)
金崎 美佳さん(三佐)
新田 富士雄さん(森町)



1位

大分市美術館オープン(714票)

2月17日に大分市美術館が完成。上野の森に調和した建物で、約1,000点の所蔵作品の中からジャンル別に常時展示するほか、昨年は7回の特別展も開催され、オープン以来20万を超える人が訪れ芸術に親しみました。



9位

大友館跡の調査で南蛮文化の様子が明らかに(361票)

顕徳町で発見された大友館跡は、約200m四方と考えられる大規模なもので、全国的にも貴重な中世遺跡です。庭園遺構や出土品から大友氏の力の大きさと南蛮文化の様子が確認できました。



6位

ダイエー大分店の撤退が決まる(494票)

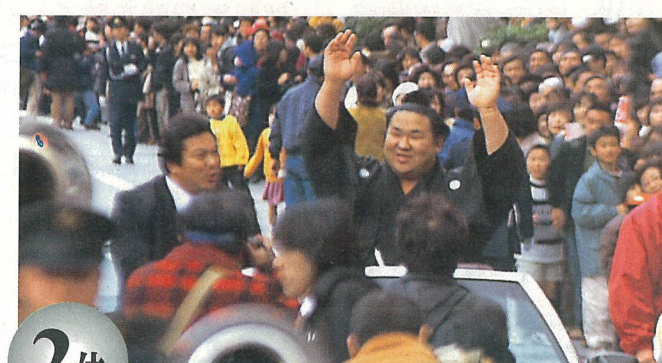
1973年11月に大分駅近くに開店したダイエー大分店が、今年1月11日で閉店することが9月14日に決定。市内中心部にあり、多くの人々に親しまれた同店の別れを惜しむ声が多い。



4位

台風18号が上陸(564票)

台風は9月24日の朝に県北部県境を通過し、大分地方気象台観測史上第1位の最大瞬間風速44.3mを記録。96本のヤナギが倒れた市内高松地区の通称柳通りには、再びヤナギが補植されることになりました。



2位

千代大海関が大関に昇進(708票)

大相撲初場所では初優勝した千代大海関が大関に昇進。2月11日には市内で盛大に凱旋パレードが行われ、県内出身力士としては、双葉山関以来の大関誕生に多くの人々が祝福し、当日は市民・県民栄誉賞も贈られました。



10位

大分・武漢友好都市締結20周年(347票)

大分市と中国武漢市は、1979年9月に友好都市を締結し今年で20周年を迎えました。10月7日に記念式典が開催され、中国武漢芸術団が記念公演を行いアクロバット演技などを披露し観客を魅了しました。



7位

大分西鉄グランドホテルが営業終了(459票)

9月30日に大分西鉄グランドホテルが28年間の歴史に幕を閉じました。一般の営業は終了しましたが、10月31日に開催された、大分国際車いすマラソン大会の選手などに宿泊場所として提供されました。



5位

東九州自動車道「大分米良～大分宮河内間」が開通(510票)

11月27日に東九州自動車道の新規着工区間では最初の開通となる、大分米良～大分宮河内間(6.2km)が開通。2002ワールドカップサッカー大会開催時の交通アクセスの拠点としても期待されています。



3位

七瀬川自然公園オープン(567票)

3月26日に「ひと・みず・みどり」をキーワードに七瀬川自然公園が完成。草原をイメージした芝生広場やつり橋、木橋があるこの公園は、訪れる人の安らぎの場として親しまれています。

12.1.1 ⑩

街のほっと情報

市民益裁講座

日時 1月16日(日) 午後1時～4時

場所 グリーンカルチャーセンター

受講料 6カ月分 1,800円

その他 毎月入会受付

問合せ先 市益裁連合会 村谷 (☎597-5139) へ。

障害者福祉施設作品展示即売会

期間と時間 1月15日(土)～17日(月) 午前10時～午後7時(17日は午後5時まで)

場所 トキハ会館2階催し場

内容 障害者福祉施設の利用者が作成した作品の展示即売や制作実演、各種相談など

問合せ先 県社会福祉協議会 (☎558-0300) へ。

第16回大分かるた競技大会

日時 1月23日(日) 午前9時～午後5時

場所 コンパルホール4階集会室

内容 A～E、シニアの部に分かれ、小倉百人一首の競技

対象者 県内在住者

定員 100人程度

参加料 一般：1,000円

第22回大分市民駅伝競走大会出場者

日時 1月23日(日) 午前9時

場所 大分川河川敷(弁天大橋下)

区間 距離 単位…キロメートル

グループ	A	B	C (女子の部)	D (中学生男子の部)
1	6	5	3	3
2	6	3	3	3
3	6	3	3	3
4	6	5	3	3
計	24	16	12	12

※高校生男子チーム、Bグループで2年連続優勝をしたチーム、10年度県内一周駅伝出場者のいるチームは、Aグループとする。A・Bグループは、混成チームでもよい。

チーム編成 監督1人、正選手4人、補欠2人

対象者 市内に在住(中学生以上) または勤務する人

献血にご協力を1月から2月までは「はたちの献血」キャンペーン期間です。

少子高齢化の進展により、献血のできる人が減少しているため、若い人たちに献血をしてもらうよう、呼び掛けています。特に、最近では輸血による副作用や感染症を防止するために、400ミリットル献血や成分献血をお願いしています。

献血場所・問合せ先 献血ルームOASIS21(オアシスひろば21内) ☎535-12002 へ。

無料人権相談所

日時 1月19日(水) 午前10時～午後3時

場所 南大分公民館

相談内容 金銭、登記、相続、

移動図書館巡回日程

移動図書館車は、3台で134カ所を月1回の割合で巡回しています。最寄りの巡回場所や日時などは、次へお問い合わせください。

○ハローダイヤル (☎538-8600) (午前9時～午後8時)

○市民図書館 (☎538-3500) (午前9時～午後9時 日曜日は午後5時まで 月曜日休館)

大分市の面積と人口

面積 360.76km²

人口 436,730人 (+103人)

男 211,461人 (+6人)

女 225,269人 (+97人)

世帯数 167,874世帯(+109世帯)

〈11年11月末の住民登録人口から(前月比)〉

社会福祉協議会へ 香典返し寄付

(大分地区) 福田伊豆子 岩田町 出納靖弘 大石町 阿部ツヤ子 芳河原台 佐治義信 三ヶ田町 河野ステ子 上八幡吉晴 上白木 中津留温博 舞鶴町 池邊凌 今津留 鈴木玲子 大道町 福井タカエ 上野丘西 佐藤健次 牧 佐藤家利 大石町 森田ミエ子 大津町 安部洋一 王子中町 大上和子 庄の原 奥川ミチ子 上白木 榎本末子 末広町 久下エツ子 王子中町 後藤博 岩田町 岩田茂美 王子町 和藤静雄 勢家町 佐藤文雄 小野鶴新町南

(鶴崎地区) 亀野政明 毛井知寛 寛次 森町 諸井武広 家島 木吉稔 三佐 戸次シゲコ 森町 荒木元一 皆春 柴田又一 葛木 小野勝行 関園(大分地区) 藤澤正市 庄境 藤澤秀男 政所 首藤憲彦 庄境 姫野道子 大在浜 宮脇昭 城原

(坂ノ市地区) 釘宮正義 屋山 荻本統一 坂ノ市 炭本嘉一 市尾

(大南地区) 水澤義治 端登三浦元定 ひばりヶ丘 山田博幸 中判田

(植田地区) 佐藤達茂 緑が丘 川村トモ子 敷戸新町 伊藤浅子 田尻グリーンハイッ

三浦光子 敷戸東町 寒倉徳之助 鷺野 古田和男 野田(県外) 河室耕輔 福岡県

以上11年11月26日受付分まで

催し

大分市芸術まわり舞台

日時 1月23日(日) 正午～午後4時

場所 大分文化会館大ホール

内容 仕舞、日舞、民謡、民踊、長唄、洋舞、詩吟、箏曲、琵琶

入場料 1,200円(当日1,500円)

問合せ先 生涯学習課(内線2043) へ。

新音楽のついで「虹の彼方」コンサート(無料)

日時 1月23日(日) 午後1時30分～3時30分

場所 大分文化会館大ホール

対象者 昭和54年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれた人(住民票のない市内在住者や、市出身の市外在住者も参加できます)

その他

- 案内状は、本人あてに差し上げません。
- 参加者には、記念品を差し上げます。
- 臨時駐車場として、中島小と荷揚町小のグラウンドを用意しています。(雨天の場合は利用できません)なお、台数に限りがありますので、なるべくバスなどの公共交通機関をご利用ください。
- 手話通訳者と要約筆記者をお願いしています。また、車いすを利用する人や介助が必要な人も、係員を配置していますので、遠慮なく参加してください。

問合せ先 生涯学習課(内線2044) へ。

第8回メンタルヘルス・パネルディスカッション「働きざかりの心の健康」(無料)

日時 1月21日(金) 午後1時30分～3時30分

場所 コンパルホール3階多目的ホール

コーディネーター 笠置恭宏氏(大分県立病院)

パネリスト 穂吉條太郎氏(大分医科大学精神神経医学講座助教授)、村山孝子氏(県総務部職員課保健福祉係長、川頭安子氏(県精神保健福祉センターこころの電話相談員)、元川美智代氏(大分みらい信用金庫宗方出張所長)

問合せ先 保健所健康課(☎536-12516) へ。

みんなの消費者大会(無料)

日時 1月12日(水) 午前10時～正午

場所 市役所8階大会議室

内容 記念講演「食生活について」など

その他 抽せんを行い、景品を差し上げます。

問合せ先 市民生活課(内線1313) へ。

氷と雪のファンタジー イグルー(氷の家) 体験と雪遊び

氷と雪の幻想的な世界の中、イグルー(氷の家)を家族や友達と一緒に楽しみ、大分で北極気分を味わってみませんか。

日時 1月29日(土) 午後3時～8時(雨天の場合は2月5日(土))

場所 コンパルホール1階市民プラザ(中庭)

内容 イグルーの中で、ぜんざいなど温かい物を食べ、外で雪遊びをする。(食べ物は有料)

その他 参加は無料。

あなたも挑戦してみませんか イグルーづくり体験ボランティア募集!

対象者 20歳以上の人

募集人数 20人(多数の場合は抽せん)

特典 無料ぜんざい券の贈呈とイグルーが優先的に体験できます。

申込方法 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、1月15日(土)までにコンパルホール(〒870-0021 府内町一丁目5番38号 ☎538-3700) へ。



美しい御影石と、シックなレンガタイルで舗装された明るく都会的なショッピングモール(植え込みのある遊歩道式の商店街)、それが「サンサン通り」です。

広い歩道には、カツラ並木があり、昼は動物の形をした石の遊具ベンチたちが、夜は街路灯の淡い光が訪れる人を出迎えます。

この動物の彫刻は、地元商店主が通りに「何かシンボルとしてふさわしいものは、子どもたちが夢を持てるものは」と考え設置したものです。当初3体だった動物の遊具ベンチは、現在カメ、ゾウ、キリン、サイ、クマ、ゴリラ、龍など10体までになり、幼児を連れた親子が立ち止まって見ている姿がよく見受けられます。

また、このサンサン通りは、セントポルタ中央町、ガレリア竹町、府内5番街とともに府内町一帯の回遊性のある通りとして人気があります。

皆さんも、この石の「動物」たちに会いに来てみませんか。



44
あんなとこ
こんなとこ

動物の遊具ベンチ

歩きたくなる街・住みたくなる街 サンサン通り

アーティスト・プロデュース・スーパー・エディション
毎月1組のアーティストがプロデュースする大分市提供の音楽番組。市からの情報もお知らせしています。
FM大分88.0MHz 毎週土曜日 午後6時～6時55分

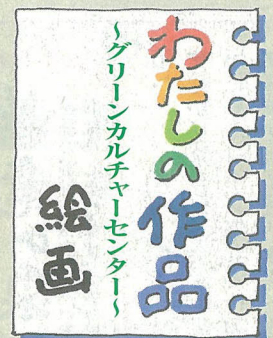
大分市テレビ広報
フレッシュおおいた
TOSテレビ大分
1月4日(火) 午後5時40分～5時55分
木下大分市長新春インタビュー
1月8日(土) 午後5時45分～6時
葉加瀬太郎アコースティックコンサート
～OITA MUSIC WAVE～
1月15日(土) 午後5時45分～6時
モダンアートの100年
ハーバード大学コレクション展
大分ケーブルテレビ放送(1チャンネル)
再放送 毎週 日曜日 午後5時30分～5時45分
午後8時30分～8時45分
(1月4日(火)の再放送分は
1月5日(水) 正午～午後0時15分
午後8時30分～8時45分)



『猪』猪野 姫野 俊治



『秋色静中生』南太寺 大塚 圭子



『しょうぶ』大道町 重藤 芳夫

編集子ひとこと ◎明けましておめでとうございます。新たな1000年の始まりが平和な国で迎えられる幸せを、穏やかな別府湾に昇る朝日に向かって感謝し、次の世代もそうであるようにと思わず手を合わせました。いよいよ、大分駅周辺総合整備や大分川ダムなど、21世紀の大分の都市づくりの骨格となる事業が本格化します。子どもたちに引き継いでいくすばらしい大分の完成が「しらんけん」楽しみです。課員一同、より親しんで読んでいただける市報づくりを目指して頑張っておりますので、よろしくお願いいたします。

…(広聴広報課長 工藤)